施工管理DX

出来高自動算出

遅延リスク発見

～DX化を加速し、施工管理を省力化、省人化～

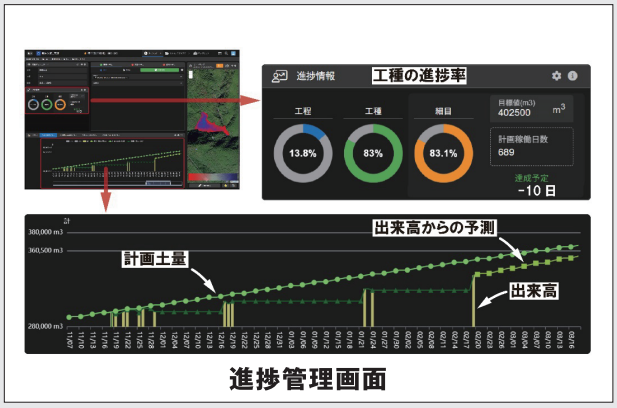
建設現場のデジタルツインを実現するプラットフォーム

技術の特徴

3次元点群をベースに仮想空間にもうひとつの現場を構築し、工程情報と連携させて施工の進捗率や今後の進捗予測を利用者に提示する、施工管理支援プラットフォームです。



基本画面



進捗管理画面

- プラットフォーム上で現場の3次元点群、画像、映像を閲覧できます。
- 点群差分から土量の変化（出来高）を自動算出します。
- 現在の進捗率から今後の進捗を予測し、工程遅延リスクを発見します。

施工管理での活用



作業打合せでの利用状況



自動運用型ドローン

- 工事関係者が最新の現場状況を共有し、作業打合せを詳細に行えます。
- 遠隔地から現況確認ができ、現場への移動時間が大きく削減できます。
- 自動運用型ドローンと連携し、点群やオルソ画像を自動生成します。

Be a ChangeBuilder.
安藤ハザマ

[お問い合わせ]
技術研究所 フロンティア研究部 TEL 029-858-8811